

資料 1

令和 6 年度事業の進捗について

(単位：千円)

事業名	予算額	事業概要
文化振興事務費	6,644 (諸 4,630 一 2,014)	秋田県美術展覧会に関する経費、(一財)地域創造への芸術文化くじ分担金ほか、課内諸費。
あきた芸術劇場管理運営費	179,180 (諸 83 一 179,097)	あきた芸術劇場ミルハスの管理運営に要する経費。 ・費用負担割合：県57.5%・秋田市42.5% (県市連携文化施設として整備・運営) ・指定管理者：あきた芸術劇場AAS共同事業体 (一財)秋田県総合公社(代表者) (株)秋田魁新報社 (株)スペースプロジェクト ・指定管理期間：令和4年度～8年度(第1期)
総合生活文化会館管理運営費	214,802 (使 6,813 財 1,660 諸 25,380 一 180,949)	総合生活文化会館アトリオンの管理運営に要する経費。 ・占有持分割合：日本生命保険(相)45.08%・県40.95%・秋田市13.97% (3者による共同整備・区分所有) ①共用部管理委託 ・業務委託先：大星ビル管理(株) ②専用部管理委託 ・業務委託先：大星ビル管理(株) ③指定管理 音楽施設・文化施設の運営、音楽施設における主催事業等 ・指定管理者：厚生ビル管理(株) ・指定管理期間：令和3年度～7年度(第4期) ④イベント広場賃借料
あきた芸術劇場を活用した地域のにぎわい創出事業	7,595 (諸 2,600 一 4,995)	あきた芸術劇場ミルハスにおいて、質の高い音楽の鑑賞機会を提供することにより、県内における文化芸術の振興と地域のにぎわい創出を図る。 1 あきた芸術劇場を活用したにぎわい創出事業 県出身の実力派音楽家と若手音楽家等による様々な楽器編成で多彩なプログラムからなるコンサートを開催するとともに、音楽愛好家を対象としたアウトリーチを実施する。 ・開催日：令和7年1月25日(アウトリーチ) 26日(コンサート) ・会場：あきた芸術劇場ミルハス 大ホールほか ・実施主体：ミルハスを核としたにぎわい創出実行委員会 (構成団体：県・秋田市・AAS(ミルハス指定管理者)・県芸術文化協会・JR東日本)
文化の継承・創造推進事業	41,178 (入 11,090 諸 2,015 一 28,073)	文化の継承と発展、文化芸術活動の活発な取組を推進していくため、文化団体等や若手アーティストの取組を支援するほか、文化団体等が気軽に発表し、県民が鑑賞できる機会の充実を図るため、「あきた文化交流発信センター」を運営する。 1 文化振興事業 文化団体の文化芸術活動を支援するとともに、顕彰や発表機会を設け創作活動の活発化を図る。 ①顕彰、発表機会の創出 ○芸術選奨 ・応募作品：9作品

- ・受賞作品：芸術選奨3作品・ふるさと文化賞1作品
- ・表彰式：令和7年1月31日 県正庁
- 青少年音楽コンクール
 - ・開催日：令和6年10月19日・20日（ピアノ部門）
11月16日（弦楽器部門、声楽部門）
11月17日（管・打楽器部門）
 - ・出場者：141名（4部門計）
- あきたの文芸
 - ・応募作品：225作品（6部門計）
 - ・受賞作品：45作品（ 〃 ）
 - ・表彰式：令和6年11月20日 県庁第二庁舎大会議室
- ②活動助成事業
 - 地域文化振興事業補助金（「あきた民謡祭」を含む。）
 - ・交付先：（一社）秋田県芸術文化協会
 - 国民文化祭派遣費（岐阜県）
 - ・交付先：2団体
- ③情報発信事業
 - 情報発信サイト「ブンカDEゲンキ」の運営
 - イベント情報やスタッフレポートを随時入力（令和6年度累計ページビュー数11月末現在81,929）
 - 月1回メールマガジン配信（11月末現在：250名登録）
 - Facebookによる情報発信
 - 県主催事業やあきた文化交流発信センターのイベント情報等を随時発信（11月末現在：4,852フォロワー）
 - YouTubeによる情報発信
 - 動画により文化情報等を不定期発信（11月末現在：1,930名登録）
 - Instagramによる情報発信
 - イベント情報や募集情報を随時発信（11月末現在：112フォロワー）
- ④アーツアーツサポートプログラム
 - 次代を担うアーティスト人材の育成を図るため、本県にゆかりのあるアーティストへ発表の機会を提供する。
 - 今野嵩琉展「喋る羊の夢」（絵画・インスタレーション）
 - ・開催日：令和6年12月19日～22日
 - ・実施場所：アトリオン 美術展示ホール
 - ・来場者：279名
 - 有明歩ダンスパフォーマンス「掬う、」（現代舞踊）
 - ・開催日：令和7年2月2日
 - ・会場：あきた芸術劇場ミルハス 小ホールB
 - 近藤勝利「のうん展 known:unknown」（絵画）
 - ・開催日：令和7年2月13日～16日
 - ・実施場所：アトリオン 美術展示ホール
 - 桶澤実優フルートリサイタル「夢の軌跡」（音楽）
 - ・開催日：令和7年3月8日
 - ・実施場所：あきた芸術劇場ミルハス 小ホールA

2 あきた文化交流発信センター運営事業

県民が日常的に文化に触れる機会を増やすため、文化団体が気軽に発表し県民が鑑賞できる場として、「あきた文化交流発信センター」（ふれあーるAKITA）を運営する。

①概要

- ・場 所 フォンテAKITA 6階（秋田市中通）
- ・面 積 700㎡
- ・委 託 先 （一社）秋田県芸術文化協会 スタッフ3名
- ・開館時間 平日13:00～19:00・土日祝日10:00～19:00・月曜休み

②活動内容

- ・ステージイベント：民謡、伝統芸能、ジャズ、フラダンス、

		<p>大正琴など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展 示：書道、華道、写真、押し花展など ・情 報 発 信：県内の文化情報を総合的に提供 ・文化活動支援：平日の空きスペースを活用して、公開練習、会議打合せ等に利用 <p>③令和6年度利用者 12,483名（11月末現在）</p> <p>3 あきた文化振興ビジョン管理推進事業</p> <p>令和4年度に設置した秋田県文化芸術推進協議会において、PDCAサイクルのマネジメント手法により、施策・事業、取組の達成状況を検証し、その結果を次年度以降の事業等に反映していくほか、市町村職員を対象とした研修会を行う。</p> <p>①秋田県文化芸術推進協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：第1回 令和6年10月8日 5年度事業評価、県民アンケート等 第2回 令和7年1月16日 6年度事業進捗状況、次期計画策定等 ・構 成 員：文化芸術団体、学識経験者、経済関係者9名 <p>②市町村職員研修会（地域創造助成事業活用）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：令和6年7月17日 ・参加者数：20名（11町村） ・講 師：文化commons研究所代表 吉村光宏
芸術文化振興基金積立金	(財 948 948)	<p>秋田県芸術文化振興基金積立金</p> <p>芸術文化振興基金の運用益を基金に積み立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運 用 先：秋田銀行・北都銀行・東日本高速道路社債
文化芸術による地域交流活性化事業	(諸 一 4,550 2,300 2,250)	<p>専門的な知見等を有するプロのアーティスト等との交流により県民が文化芸術に親しむ機会の創出や本県の文化芸術を担う若手の育成を図り県内における文化活動と地域の活性化につなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施主体：ミルハスを核としたにぎわい創出実行委員会 <p>1 音楽活性化アウトリーチ事業</p> <p>①小中高校生を対象としたアウトリーチ</p> <p>県内の小中高校に、プロの演奏家を派遣し、ミニコンサートや演奏指導を行う。</p> <p><小中学校></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：令和6年8月30日 ・対 象 校：大川西根小・大曲西中（県南地域の小中学校） ・参 加 者：127名（小63名・中64名） ・講 師：東京藝術大 藝大フィルハーモニア管弦楽団 弦楽四重奏団 ・内 容：演奏会・大川西根小校内楽団への演奏指導 <p><高校></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：令和6年9月13日 ・対 象 校：鹿角高（県北地域の高校） ・参 加 者：1・2年生335名、吹奏楽部員14名 ・講 師：東京藝術大 藝大フィルハーモニア管弦楽団 金管五重奏団 ・内 容：演奏会・吹奏楽部への演奏指導 <p>②一般県民を対象としたアウトリーチ等</p> <p>プロの演奏家による公開での演奏指導や共演を行う。</p> <p><一般県民></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：令和6年9月9日 ・会 場：あきた芸術劇場ミルハス 小ホールA ・来 場 者：147名 ・講 師：上野耕平（サクソフォン奏者） ・内 容：秋田大吹奏楽団サクソフォン四重奏団への演奏指導・演奏会

		<p><高校></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：令和6年9月10日 ・対象校：秋田中央高（吹奏楽部） ・参加者：36名 ・講師：上野耕平（サクソフォン奏者） ・内容：吹奏楽部への演奏指導・共演 <p>2 美術活性化アウトリーチ事業</p> <p>①小中学生を対象としたアウトリーチ 普段目にする機会が少ない美術館の所蔵作品を題材とした対話型オンライン鑑賞を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：令和6年9月20日 ・対象校：雄和小5・雄和中2（県央地域の小中学校） ・参加者：40名（小18名・中22名） ・講師：東京藝術大 大学美術館学芸研究員等 <p>②高校生を対象としたアウトリーチ 高校美術部員及び美術部顧問を対象とした講義及びワークショップを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：令和6年9月1日 ・会場：秋田市にぎわい交流館AU ・参加者：18校、部員117名・顧問11名 ・講師：秋田公立美術大 教員2名 									
総合生活文化会館 リニューアル事業 （物価高騰対応重点 支援地方創生臨時 交付金活用）	<table border="0"> <tr> <td rowspan="4" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">〔</td> <td style="text-align: right;">国</td> <td style="text-align: right;">178,923</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">債</td> <td style="text-align: right;">62,186</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">一</td> <td style="text-align: right;">38,400</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">78,337</td> </tr> </table>	〔	国	178,923	債	62,186	一	38,400		78,337	総合生活文化会館（アトリオン）の建物、設備及び備品について、適正な施設環境を確保するため、指定管理者や関係機関等との協議の上、計画的に修繕等を実施する。 <p>1 総合生活文化会館リニューアル事業</p> <p>①経年劣化対策リニューアル修繕</p> <p>(1)共用部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経常的修繕費 ・大規模修繕費 <p>(2)専用部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経常的修繕費 ・音楽ホール等修繕費 ・電話交換機更新等 <p>②専用部省エネ対策改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽ホール舞台照明LED化 <p>③貸付備品等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種備品等 <p>2 総合生活文化会館長寿命化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受変電設備更新、直流電源設備改修、非常用発電設備改修等
〔	国		178,923								
	債		62,186								
	一		38,400								
		78,337									
文化芸術がつなぐ交 流拡大事業	<table border="0"> <tr> <td rowspan="3" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">〔</td> <td style="text-align: right;">入</td> <td style="text-align: right;">24,130</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">一</td> <td style="text-align: right;">21,130</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">3,000</td> </tr> </table>	〔	入	24,130	一	21,130		3,000	県内の文化団体等の取組支援するほか、国際的な音楽祭を開催することにより、本県の文化芸術を県内外にアピールし、交流人口の拡大を図る。 <p>1 文化による地域の元気創出事業費補助金</p> 県内の文化芸術活動や地域の活性化等を図るため、文化団体等が行う交流人口の拡大に資する取組や、芸術性に富んだ特色ある取組等に対し助成する。また、新たに冬季（12月～2月）に行う取組に対するインセンティブを措置する。 なお、採択後予算額に余剰が生じたため、2次募集も実施。 【通常枠】 <p>①補助対象事業：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広く県民に公開される音楽、演劇、文芸等の文化事業 ・若い世代を対象とする事業や後継者育成型の事業 		
〔	入		24,130								
	一		21,130								
		3,000									

		<ul style="list-style-type: none"> ・文化交流のための事業 ・無形民俗文化財で後継者を育成するための研修事業 等 ②補助対象事業者：文化団体等 ③補助率：1/2（上限額40万円） ④採択件数：13件＋7件＝20件 <p>【交流人口拡大枠】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①補助対象事業： <ul style="list-style-type: none"> ・東北規模、全国規模の文化事業で交流人口の拡大に資する事業等 ・地域の文化芸術資源を活用し、多様な文化芸術の発展や地域経済の活性化に資する事業 ②補助対象事業者：文化団体等 ③補助率：2/3（上限額300万円） ④採択件数：7件 <p>【活動応援枠】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①補助対象事業： <ul style="list-style-type: none"> ・文化団体の活動継続に資する取組 クラウドファンディング手数料、チケット販売手数料、 会員確保、集客のための広報充実強化、ウェブサイト構築 専門家の技術指導、団体会計の改善等 ②補助対象事業者： <ul style="list-style-type: none"> ・「通常枠」において3回交付を受けた文化団体 ・「交流人口拡大枠」の4回目以降の交付を受けようとする団体等 ③補助率：2/3（上限額20万円） ④採択件数：2件 <p>2 秋田国際音楽祭開催事業</p> <p>国内外の優れた音楽家を招聘した「秋田・潟上国際音楽祭」を開催し、音楽を通じて交流人口の拡大や地域のにぎわいを創出を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施内容： <ul style="list-style-type: none"> ①アンリ・バルダ ピアノリサイタル 開催日：令和6年6月29日 会場：アトリオン 音楽ホール ②仙台フィルハーモニー管弦楽団公演 開催日：令和6年10月12日 会場：アトリオン 音楽ホール ③須川展也サクソファンサンブル公演 開催日：令和6年11月2日 会場：あきた芸術劇場ミルハス 大ホール ④クレマン・ルフェーブル ピアノリサイタル 開催日：令和6年11月14日 会場：アトリオン 音楽ホール ・来場者計：1,292名 ・実施主体：県、秋田市、潟上市、国際音楽祭を実施する団体で構成する実行委員会
<p>「あきたの文化」魅力再発見事業</p>	<p>(一 5,646 5,646)</p>	<p>秋田の伝統行事を学び体験できるイベントの実施により、県内外からの来場者に対して秋田の文化の魅力をもっと再発見する機会を提供し、交流人口の拡大につなげる。</p> <p>「あきた無形民俗文化財万博」の開催</p> <p>多様な民俗芸能演舞、展示、体験、体験型プログラムの実演、ワークショップの体験報告等によるイベントを開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和7年2月24日 ・会場：あきた芸術劇場ミルハス 小ホールほか ・委託先：(一社)わらび座

<p>劇団公演を活用した 交流人口拡大促進事 業 (企業版ふるさと納 税活用)</p>	<p>29,077 (寄 一 16,400) 12,677</p>	<p>インバウンドや県内外からの誘客を図るため、民間の人的資源やノウハウを活用し、秋田ならではの文化や観光情報を県外に発信するとともに、ノンバーバルミュージカルの上演により、交流人口の拡大を図る。</p> <p>1 県外公演を活用した秋田の文化発信事業 全国公演を行う劇団わらび座を活用し、全国の公演会場等において秋田の文化の魅力を発信する。</p> <p>①秋田の魅力紹介パンフレット作成・配布 ユネスコ無形遺産登録行事を中心に、全国トップ数となる国、県指定無形民俗文化財を紹介するマップ仕立てのパンフレットを作成する。 ・発行部数：20万部 ・内 訳：日本語版17万部 3種（夏・秋・冬春） 外国語版3万部 2言語（英・中(繁体字)） 秋田の文化魅力発信パンフレット「びびび」の増刷 ・内 訳：日本語版12万部 3種（夏・秋・冬春） 外国語版3万部 2言語（英・中(繁体字)）</p> <p>②秋田の文化の魅力発信コンテンツの活用 劇仕立てのコンテンツを公演会場前に来場者に披露する。 ・上演数：150回（予定）</p> <p>③秋田の文化魅力発信特別公演の実施 「風流踊」としてユネスコ無形遺産に登録された「西馬音内盆踊」や「毛馬内盆踊」などの伝統芸能の特別公演を全国公演の近隣会場等で実施するほか、会場内ブースを設け伝統芸能の映像や紹介パネル、衣装等を披露する。 ・公演数：15回（予定） ・委託先：(一社)わらび座（①～③の全て）</p> <p>2 広域集客型劇場コンテンツ造成事業 国内屈指の劇団わらび座が行う、東北の祭り等をモチーフとしたノンバーバル（非言語型）ミュージカルの上演に要する経費に対して補助を行う。 ・開催日：＜夏期＞ 令和6年8月3日～9日 10公演 ＜冬期＞ 令和7年2月15日・16日 4公演 ・会場：あきた芸術劇場ミルハス 中ホール ・来場者：＜夏期＞ 3,730名（見込み） ・補助率：企業版ふるさと納税の寄附金に応じた補助</p>
<p>県民読書環境整備事 業</p>	<p>14,844 (諸 一 14) 14,830</p>	<p>「秋田県民の読書活動の推進に関する条例」及び「第3次秋田県読書活動推進計画」に基づき、県民が読書に親しみやすい環境づくりや県民運動を推進する。</p> <p>1 地域読書活動推進事業</p> <p>①「読んだッチ・リレー文庫」の配置 子供の読書環境の整備を図るため、県民への絵本や児童書の寄贈を呼び掛け、手入れした上で保育所や放課後児童クラブ等へ配付する。 ・令和6年度実績（11月末現在） 寄贈66名（冊数1,780冊）・配付78か所（冊数1,971冊） 累計配付箇所1,015か所 累計配付冊数22,496冊</p> <p>②秋田県読書活動推進連絡協議会の開催 県と市町村が協働して県民の読書活動を推進するため、全体会議や地区別会議を開催し、情報交換するとともに、来年度の会議運営の在り方を検討する。 ・令和6年11月5日（全体会議・書面開催）</p>

2 県民読書の日啓発事業

①「第11回ふるさと秋田文学賞」募集・入賞作品集の作成

11月1日の「県民読書の日」にちなみ、多くの人に秋田への愛着を深めてもらうとともに、広く読書に親しむ気運を高めるため、「ふるさと秋田文学賞」の作品募集・選考・表彰を行う。

- ・部門：小説の部、エッセイ・紀行文の部
- ・題材：秋田県が舞台であること、又は秋田の自然・歴史・風土・文化・人物・物産等を題材とする。
- ・選考委員：内館牧子、塩野米松、橋本五郎
- ・応募作品：小説86作品、エッセイ・紀行文69作品
合計155作品
- ・受賞作品：小説1作品 佳作1作品
エッセイ・紀行文1作品 佳作1作品

3 「楽しく読書！」県民運動推進事業

①読書活動啓発イベントの実施

多くの県民が読書を楽しく身近なものとして捉え、本を手にする機会が増えるよう、「第11回ふるさと秋田文学賞」の表彰式に合わせ、読書と親和性のある知名度の高いタレントによるトークライブを行う。

- ・実施時期：令和6年11月3日
- ・会場：秋田キャッスルホテル
- ・出演者：箕輪はるか・堀井美香（総合司会）
- ・出席者：塩野米松・橋本五郎（内館牧子欠席）
- ・来場者：404名（オンライン視聴者79名）

②あきたレビュー大賞2024の実施

- ・対象書籍：小説ほか図書全般（漫画・雑誌を除く。）
- ・応募数：48作品
- ・受賞者数：最優秀賞1名 優秀賞5名

4 読書活動リトライ事業

「あきたレビュー大賞2024」の表彰式に合わせ、仕事や家事等により読書と疎遠になっている県民に再度読書に触れてもらうきっかけとして、「聴く読書」をコンセプトに朗読やオーディオブックを紹介するほか、書籍で取り上げられている音楽を演奏するイベントを行う。

また、県内図書館及び書店と連携して、音楽や音にまつわる書籍を紹介するキャンペーンを実施する。

①イベント「聴く読書」（予定）

- ・実施時期：令和7年3月2日
- ・会場：秋田拠点センターALVE きらめき広場
- ・出演者：五条院凌（ピアノ奏者）・堀井美香（司会）

②キャンペーン（予定）

- ・実施期間：令和7年2月中旬～3月中旬
- ・実施場所：参加を希望する県内図書館及び書店
- ・委託先：(株)秋田魁新報社（①及び③の事業を含む。）